大信寺だより

平成２４年４月１５日

大信寺住職　岡田真幸
護持会会長　千金楽勝夫
護持会　役員一同

やっと春風が境内にも吹き、滝桜を目覚めさせました。年々枝振りが壮大になり、それに花々を咲かせ、数日後には桜吹雪となり、仏教の諸行無常を実感します。
大信寺第３１世として法灯を継承して１０年目を迎え、皆さまのお陰にて何とか努めて参りました。
いよいよ一大事業として休憩所兼寺務所の建立を具体化しようと思います。
近隣の寺院には何十畳もある立派な客殿があり、法要前にそこに控え、本堂へ向かいます。しかし、大信寺では誰でも土足のまま、もっと気軽に休憩できるところを考えています。どうぞ皆さまのお力添えをいただければ幸いに存じます。　合　掌

住職　鳳響真幸

護持会役員会　会議報告

期日　平成２４年２月９（木）　午後３時～
議題　平成２３年度決算報告について
　　　平成２４年度護持会会費収入について
　　　休憩所兼寺務所　建設の件
議事
平成２３年度護持会決算報告及び平成２４年度護持会会費収入が提出され，監査により関係書類を照合の結果，適正を認められたことの報告がありました。裏面をご参照下さい。
また、住職から休憩所兼寺務所建設の提案があり、下記の見積額と予算の原案が示されましたが、壇信徒からの浄財･寄付の金額とその方法については結論が出ず、再度、会議を開催して審議することになりました。

見積(案)

本　体	9,325,206
屋　根	798,430
石張り床	915,600
整　地	216,000
空　調（概算）	500,000
合　計	11,755,236

予算(案)

大信寺	2, 255,236
護持会	1,500,000
住　職	1,000,000
壇信徒	7,000,000
合　計	11,755,236

期日　平成２４年３月１３（火）　午後１時～
議題　休憩所兼寺務所　建設の件
議事
休憩所兼寺務所を建設することが可決され、壇信徒から寄付をお願いすることになりました。
その金額として、毎年末に納入いただいている護持会費と境内整備費の合計額の６倍（２万～５万円）を目安とすることが決定されました。

にわぜんきゅうさん　大信寺に来る

ぜんきゅうさんタオルでお馴染みの「にわぜんきゅう」（丹羽善久）さんが10月28日午後2時に大信寺にて講演とお地蔵さんの描き方教室を開催します。
住職が3月21日に愛知県知多半島のアトリエを訪問して講演を依頼いたしました。詳細は７月の大信寺だよりにてお知らせいたします。

駐車場を計画中

境内の駐車場が不足しています。そこで、山門前東側の田んぼを２０台ほどの駐車場として整備する計画で、現在、農地転用の申請中です。認可まで１年ほどかかると思われます。

滝桜　爛漫

本堂裏にある滝桜が、例年より１０日遅れで、４月４日に開花し、８日に満開。夜にはライトアップし幻想的な美しさでした。
この桜は昭和６３年の本堂再建の際、福島県三春出身左官の方から寄贈された三春の滝桜で樹齢約２８年。開花はソメイヨシノより１週間ほど早めですので、来年もお楽しみに。